

# H30『湯沢雄勝☆みらいデザインU-17』アンケート結果

雄勝地域振興局

## ■ 事業の概要

「湯沢雄勝☆みらいデザインU-17」は、平成28年度から高校1・2年生を対象として、地元企業の仕事内容・魅力・強み、そして郷土で働く人々の誇り・仕事のやりがいなどを学び、新たな気付きを獲得して広い視野を養ってもらい、進路検討や将来の選択肢に役立ててもらうため、実施しています。

また、高校生の事前アンケートでは、家族・親類が勤務する企業以外は、ほぼ存在さえ知らない実態が明らかとなっており、まずは多種多様な地元企業の存在とその仕事を学んでもらうことを主眼として、平成30年12月15日、32の地元企業の協力を得て、湯沢グラウンドホテルにおいて開催しました。

当日は、湯沢高校、湯沢翔北高校、羽後高校、雄勝高校、増田高校の1・2年生267人のほか、学校関係者・保護者・一般来場者30人が来場しました。

## ■ 集計結果

### 1 高校生の回答

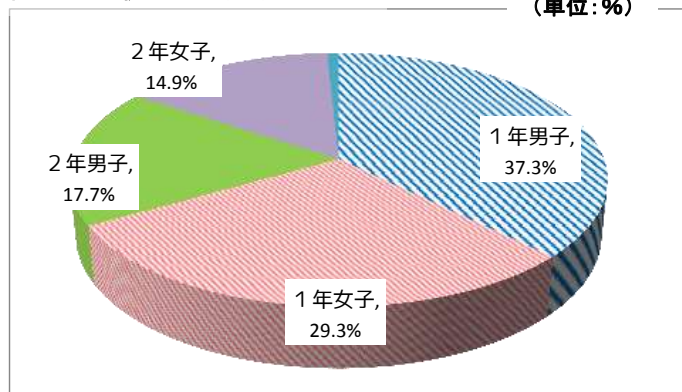
#### (1) 回答した生徒の学年・性別

1年男子	93	37.3%
1年女子	73	29.3%
2年男子	44	17.7%
2年女子	37	14.9%
不明	2	0.8%

(回答総数249件。以下同じ。)

#### 回答した生徒の学年・性別

(単位:%)



#### (2) 生徒の満足度・感想

○あらかじめ指定された企業ブースへの訪問は、8割以上の生徒が「とても有意義だった(28.1%)」「有意義だった(54.6%)」と回答しており、その主な理由は、以下のとおりであった。

「さまざまな魅力的な企業があることを知った」、「仕事に対する熱意が伝わってきた」、「地元で働くことのメリットを知ることができた」、「興味がなかった職種を学んで視野が広がった」、「自分で調べる以上に説明が分かり易かった」

○生徒が自由に選んだ企業への訪問は、「とても有意義だった(30.1%)」、「有意義だった(47.8%)」と回答しており、その主な理由は以下のとおりであった。

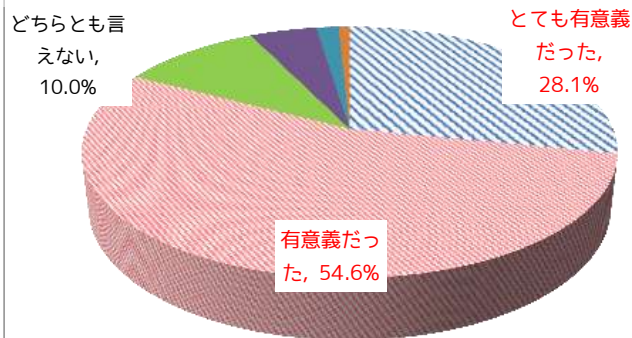
「進路選択の視野が広がった」、「新たな仕事に興味を持つことができた」、「いつか職場体験してみたい」、「地元の良さを実感することができた」、「働くことの心構えを教えてくれた」

○第1部 指定企業訪問の満足度 (単位:人)

とても有意義だった	70	28.1%
有意義だった	136	54.6%
どちらとも言えない	25	10.0%
あまり参考にならなかった	12	4.8%
参考にならなかった	4	1.6%
不明	2	0.8%

指定された企業訪問に対する満足度は、8割強の生徒から一定評価を得られた。

指定訪問した企業に対する満足度 (単位:%)

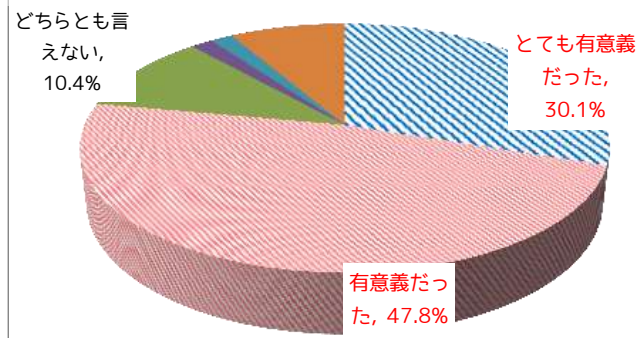


○第2部 自由企業訪問の満足度 (単位:人)

とても有意義だった	75	30.1%
有意義だった	119	47.8%
どちらとも言えない	26	10.4%
あまり参考にならなかった	4	1.6%
参考にならなかった	4	1.6%
不明	21	8.4%

自由な企業訪問に対する満足度は、8割弱の生徒から一定評価を得られた。

自由訪問した企業に対する満足度 (単位:%)



(3) 運営面や開催形態に関する評価 (改善点)

○企業の説明時間に関しては、6割以上の生徒が「ちょうど良かった (30.5%)」「まずまず良かった (30.9%)」と回答した。

○「どちらともいえない」と回答した3割強の生徒の自由意見において、「1コマの配分時間が長かった」、「休憩用イスを増やしてほしい」といった意見が寄せられた。

○企業の説明時間、説明内容に関してはおおむね好評だったものの、「着席して説明が聞きたかった」、「休憩時間が少なかった」、「自由なブース訪問回数を増やしてほしい」、「ブースの間隔を広げてほしい」といった意見が寄せられた。

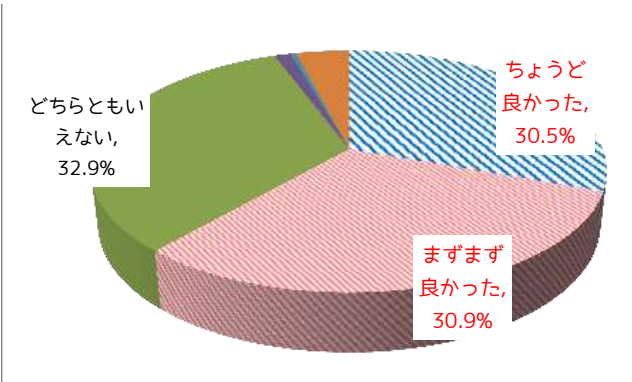
○次回開催においては、1コマ当たりの説明時間、企業ブースへのイス設置、休憩回数の配分などを再検証の上、参加生徒の負担軽減を図りつつ、開催趣旨に沿った充実した内容を目指したい。

○企業の説明時間 (25分) (単位:件)

ちょうど良かった	76	30.5%
まずまず良かった	77	30.9%
どちらともいえない	82	32.9%
少し短かった	3	1.2%
短かった	1	0.4%
不明ほか	10	4.0%

企業説明に関する時間配分は、6割の生徒から一定評価された一方、どちらともいえないと回答した生徒は長く感じたとする意見が多かった。

企業の説明時間 (単位:%)



○参加希望時期（複数回答）

（単位：件）

中学生が良い	13	4.9%
1年生後半が良い	97	36.7%
2年生前半が良い	62	23.5%
2年生後半が良い	29	11.0%
いつでも良い	63	23.9%

（中学生とした理由）

高校選択の参考になる

（1年生後半とした理由）

コース選択、学年進級時の学科選択に役立つ

（2年生前半とした理由）

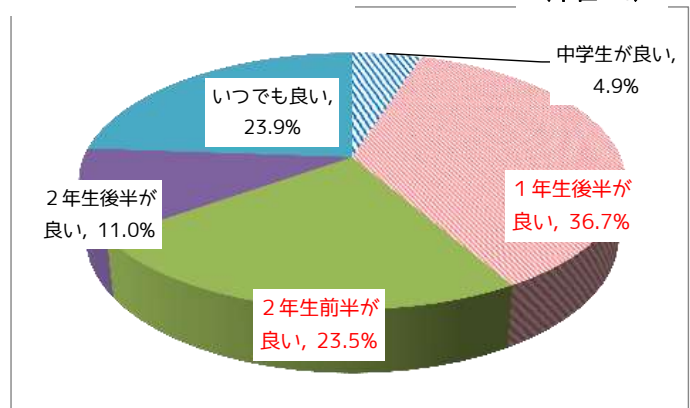
インターンシップへの反映、具体進路検討の参考になる

（2年生後半とした理由）

本格的に進路を検討する時期にあたる

生徒が希望する参加時期

（単位：%）



（４）現時点の志望進路イメージ

- 「4割強」の生徒が高卒後、もしくは進学後に地元や県内に就職したいとのイメージを描いている。
- 「1割弱」の生徒がいったん県外就職した後、Uターンし県内に就職したいとのイメージを描いている。
- 「4割強」の生徒が高卒後、もしくは進学後に県外に就職したいとのイメージを描いている。

○現時点の進路イメージ

（単位：件）

高校卒業後、地元就職	39	15.7%
高校卒業後、県内就職	41	16.5%
いったん進学後、地元就職	10	4.0%
いったん進学後、県内就職	15	6.0%
県外就職後、Uターンして県内に就職	9	3.6%
高校卒業後、県外就職	63	25.3%
進学後、県外就職	42	16.9%
迷っている・未定ほか	30	12.0%

☆高校卒業後に県内、地元就職したいと回答した生徒は3割強

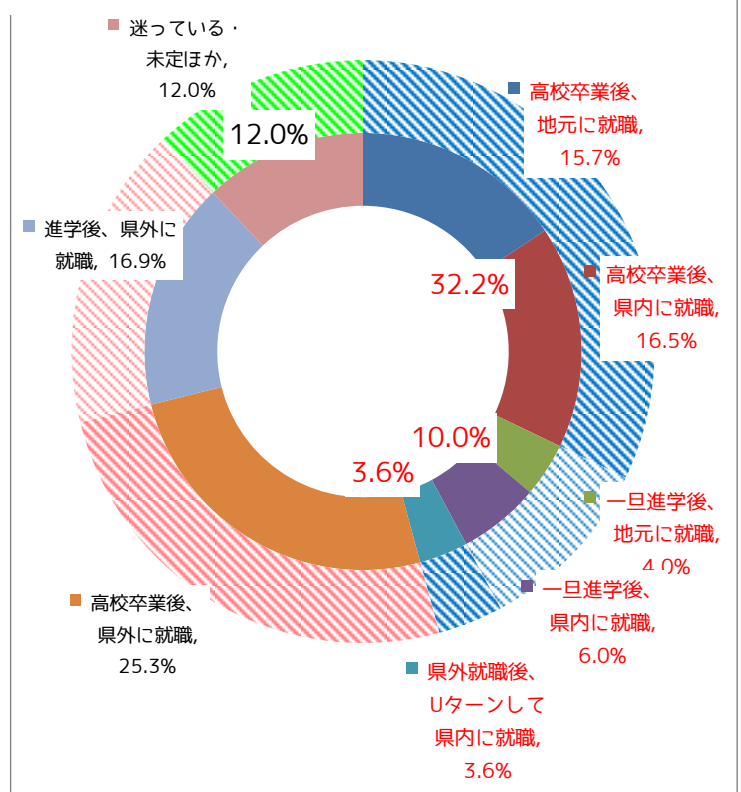
☆一旦進学後、県内、地元就職したいと回答した生徒は1割

☆県外就職後、いずれUターンして県内就職したいと回答した生徒は1割弱

☆高校卒業後や進学後に県外就職したいと回答した生徒は4割強

高校1・2年段階での進路イメージ

（単位：%）



## 2 出展企業の回答

### ○望ましい対象学年

(単位:件)

中学校前半	0	0.0%
中学校後半	2	7.4%
高校1・2年	19	70.4%
高校2・3年	4	14.8%
その他	2	7.4%

(回答総数27件。以下同じ。)

進路検討前における判断材料提供及び生徒の視野拡大機会として理解いただいた企業が7割強であった。

### ○開催時期

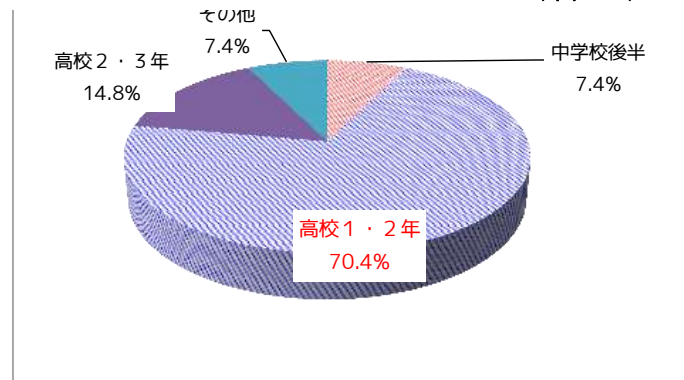
(単位:件)

このままで良い	16	59.3%
いつでも良い	5	18.5%
別の時期が良い	6	22.2%

企業にとって望ましい開催時期を尋ねた結果、学校事情・生徒都合を優先して構わないとの意見が8割弱を占めた。

### 企業にとって望ましい参加対象

(単位:%)



「このままでよい」とした理由

・進路検討のキッカケづくりを優先 など

「いつでもよい」とした理由

・学校、生徒都合が優先してよい など

「別の時期がよい」とした理由

・業務繁忙期を回避できるため など

### ○時間配分・運営面に関する評価（改善点）

#### 改善を要する意見

- ★生徒に対する経営者からのメッセージは、集中して聴講できる環境設定にしてほしい。
- ★前年の時間配分の方が良かった。全体休憩時間が間延びしたように感じられた。
- ★説明時の生徒の聴講姿勢が消極的に感じられた。
- ★真剣な進路検討前段階での聴講のため、自由なブース訪問は不要ではないか。
- ★年に2回開催してもよいのではないかと。2年生主体の参加しやすい時期に開催してほしい。
- ★他地域との連携による一大イベントとし、一日掛かりで開催しても良いのではないかと。

#### 評価意見

- ☆1コマあたりの時間配分が拡大し、余裕を持って説明することができた。

## 3 教師・保護者・一般来場者の意見

- ☆地元出身者の進路決定過程が揭示され、参考になった。
- ☆仕事に対する価値感を問い掛け、生徒の意識変化を促す説明が良かった。
- ☆仕事に対する誇り、人間関係構築の重要性を説いてくださる説明が良かった。
- ☆生徒の質問に対して、丁寧に説明して下さった対応に感謝したい。
- ☆仕事は継続・持続であることを念頭に、やりがい、将来像などを説明いただければ良いと思う。
- ☆故郷の企業が誇る一流の技術を学ぶ機会があることは、非常に有意義な事だと思う。
- ☆素晴らしい学びの場であり、ぜひとも継続開催してほしい。
- ☆もっとたくさんの保護者の参加を促す方法を考えるべきだと思う。
- ☆休憩時間を短縮して、ステージでのスピーチと休憩時間を完全分離してほしい。